

資料 4

- ① 口腔内衛生状態が非常に悪い為、誤嚥性肺炎の発症が危惧されます。歯科医師・歯科衛生士による「居宅療養管理指導」を行い、口腔衛生を徹底致します。
- ② 口腔機能（咀嚼・嚥下機能）の低下がみられます。歯科医師・歯科衛生士による「居宅療養管理指導」を行い、口腔機能のリハビリを行います。
- ③ 義歯を使用していないため、咀嚼能力が低下しており、低栄養状態につながる恐れがあります。義歯によって十分咀嚼が出来るように義歯を調整し、摂食指導を行う予定です。
- ④ 独居であり、また ADL 低下のため食事が満足に摂れておりません。調理、食事介助のためのヘルパー導入をケアプランに加えるのはいかがでしょうか。
- ⑤ IADL が低下してきており、緊急時の医療機関への連絡が困難かと考えられます。「在宅療養支援診療所」にかかりつけ医を変更するのはいかがでしょうか。
- ⑥ ADL の低下により、現在の洗面所では洗顔、歯磨き、義歯磨き等が難しいと考えられます。「住宅改修」等による対応をご考慮お願いいたします。
- ⑦ 咀嚼嚥下機能が低下しております。嚥下食（ソフト食）の導入を検討したいと思います。詳細が決まりましたらご連絡いたします。
- ⑧ 嚥下機能が低下してきております。リハビリ病院等で「嚥下造影：VF」「内視鏡検査：VE」を行い、病院の担当者と対応策を検討したいと思いますと考えております。
- ⑨ ご家族が介護の負担により、肉体的・精神的にかなり疲労しているように見受けられます。ショートステイのケアプランへの定期的な導入をご検討ください。
- ⑩ 認知機能の低下が見受けられます。そのため口腔衛生状態も非常に悪化しています。歯科医師・歯科衛生士による「居宅療養管理指導」を行い、口腔衛生を徹底致します。
- ⑪ 誤嚥性肺炎を防ぐためには、総義歯であっても口腔内（舌・口蓋など）の清掃が必要です。ご本人、及びヘルパー、訪看さんに指導いたしました。
- ⑫ 現在の口腔機能（摂食嚥下機能）の状況につきましてサービス担当者の皆様にご説明したいと思います。サービス担当者会議開催の際はご連絡ください。
- ⑬ 水分摂取時にムセが頻繁に見られます。増粘剤を水分摂取時に加え、水分摂取量が低下しないように指導致しました。